



ジメジメと蒸し暑い日が増え、さわやかな春から梅雨期へ移り変わろうとしています。5月のゴールデンウィーク後は新年度の疲れや寒暖差から体調を崩す子どもが多くなりましたが、体調も戻り元気いっぱいに登園してくれるようになりました。梅雨期に入ると室内活動が増えます。室内でもしっかりと体力を発散できる、サーキット遊びやリズム遊び、リトミック遊びを取り入れて、梅雨期を乗り越えたいと思います。



ほけんだより

虫歯予防デー

6月6日は虫歯予防デーです。虫歯を予防するためには、歯磨きが一番大切です。子どもが歯磨きをした後は、大人が仕上げ磨きを行い、磨き残しがないようにしましょう。また、ご飯を食べるときは、しっかりと噛んで食べる習慣付けを行います。噛んで食べると、唾液が沢山出ます。唾液は口の中を洗い流し、虫歯を予防する役割があります。

歯磨きのポイントは？

- 膝の上に子どもの頭を乗せ、寝かせ磨きをします。
- 鉛筆と同じように歯ブラシを持ち、軽い力で磨きます。
- 奥歯の溝、歯と歯茎の間、歯と歯の間、歯の裏は特に丁寧に磨きます。
- 前歯は歯ブラシを90°にあてて磨きます。
- 歯と歯茎の間は歯ブラシを45°にあてます。



虫歯ゼロの健康な歯を目指して、丁寧に磨きましょう！

手遊びの効果スゴイ！！

手遊びとは・・・歌と手の動作が一つになった遊びのこと。

親子のスキンシップや保育中に様々な場面で活用する手遊びは、子どもの知育を育むための良い効果が沢山あります。

【効果1】脳の発達が促されます

手は「外部の脳」とも言われるように、脳の大部分を刺激する器官のひとつです。手遊びは左右の手をバランスよく使うため、脳の活動を活性化してくれます。

【効果2】体の動かし方が身につきます

日常では中々動かない手先や体の動きを体感できるため、体の各部分の動かし方や力の入れ方が自然と身につきます。

【効果3】言葉やコミュニケーション力の発達に役立ちます

手遊びには様々な「もの」の名前が含まれています。繰り返し行うことで自然とその言葉を覚えると共に、その「もの」について興味・関心を持つことに繋がります。また、手遊びは皆で呼吸を合わせて行う遊びです。気持ちを共有できる楽しさを体感できることから、「自分の気持ちを伝えたい」という欲求が生まれ、それが保育者や子ども同士のコミュニケーションに繋がります。



6月の予定

- 3日 身体測定
- 3日～13日 前期保護者面談
- 18日 定期健康診断
- 19日 避難訓練

こどもがえ

気温に合わせて衣服の調整を行います。寒暖差がありますので、半袖や薄手の長袖をお持ちください。

